

北風と太陽

香芝市立香芝北中学校通信

NO.27 2023.10.25 文責 上谷基博

クラスみんなでサイコウのハーモニーをつくろうよ。

気がつけば10月も残り1週間。先週実施した中間テストの返却も終わった頃だと思います。成果は現れていましたか。

さて、校内音楽会が2日後に迫ってきました。放課後練習もかなり盛り上がってきています。今週は連日、学年毎に体育館でリハを兼ねた練習会が行われていますね。上谷は2Fギャラリーから聴かせてもらっています。聴いていてみなさんの一生懸命さはかなり伝わってきます。でもみなさんなら「もっとやれるはず！」とも思います。



3年生の学年練習の時、学年主任の先生は「体育大会の感動をもう一度！」とおっしゃいました。10月4日、あの日の感動。観てる人はもちろん、やっているみなさん自身もいろんな部分で感動を覚えたはず。一生懸命さ。これに勝るものはないんじゃないかな。合唱はハーモニー（調和）です。まずは一人ひとりがしっ



かりと声を出すこと。これは第1条件というかゼッタイに必要なことやね。その上で声を揃えること。そのためには気持ちを揃えなきゃね。専門的なことは指導を受けてるだろうから言いませんが、みんなの気持ちがバラバラじゃステキなハーモニーは生まれません。気持ちを揃えるには「安心感」が必要じゃないかな。「声を出してもいいんだ。みんな歌ってるんだ。」そんな安心感。1年間の折り返し地点を過ぎて、クラス作りも進んでいるはず。みんなと一緒に歌える喜びを感じながらクラスカラーのある歌声を期待しています。



吹奏楽部が旭ヶ丘幼稚園で演奏してきました。

10月20日(金)中間テストが終わった日の午後、吹奏楽部のみなさんが旭ヶ丘幼稚園でミニコンサートを行ってくれました。園長先生の話では以前も行われていた恒例行事とのこと。テスト明けということでぶっつけ本番でしたが、園児のみなさんが大好きな曲を演奏してくれました。

卒園生の部員が何人かいたようで「教えた子がいる！」と園長先生も大喜びでした。吹奏楽部のみなさん、ありがとうございました。立派な地域貢献でしたよ。



かしの木学級秋の恒例みかん狩りが行われました。



快晴の10月23日(月)かしの木学級のみなさんは桜井市へみかん狩りに行きました。駅に着くと、JRが停まっているというハプニングもあったようですが、駅からしっかり歩いて目的地に向かいました。上谷も様子を見に行かせてもらいましたが、着いた時はちょうどお弁当タイム。自分でお弁当を自分で作ってきた生徒もいました。

みかん狩りでは美味しそうなのを見つけるのが難しく、なかなか面白かったです。先生も交えてリフレッシュをする生徒も実に楽しそうでした。またクラスで様子を聞いてくださいね。



生き方としてのあいさつを!!

久しぶりにあいさつについて書きますね。先日進路指導担当の先生からこんな話を聞きました。「入試関係のことで高校等の先生方が来校されることが多いですが、その方に対してあいさつする生徒が少ないです。」

本校には高校の先生をはじめ、市内の学校の先生方や市教育委員会の方、地域コミュニティの学習・図書・園芸等各種のボランティアさん、PTA役員の方々、たまたま来校される保護者の方などが来校されます。その方々に出くわした時、君はきちんとあいさつができていますか？前にも言いましたが部活動のセンパイだけとか顧問の先生だけみたいなの偏ったあいさつではなく、自分の生き方としてのあいさつができる人材を育成したいと思っています。再度そのことを呼びかけたいと思います。